

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	-	-	-
	変わらない	コンビニ（エリ ア担当）	販売量の動き	・今月は好天が続き昨年に比べ平均気温も高いため、飲料やアイス、菓子を中心に売上も伸びている。しかし客単価が上がるわけでもなく、購買意欲はずっと変わらないままである。
		その他飲食〔居 酒屋〕（経営 者）	来客数の動き	・今月はかなりの、来客数の落ち込みを覚悟していたが、前半は落ち込んだものの、後半は盛り返している。しかし、来客のパターンが不規則になっており、スタッフのシフト管理がしにくくなっている。
		通信会社（店 長）	販売量の動き	・端末の新規購入は増えているが、機種変更の動向が悪く、トータルすると変わっていない。
	やや悪く なっている	百貨店（営業担 当）	販売量の動き	・衣料品の売上げは、前年比でみると、3か月前とほぼ同じような数字となった。しかし、家庭用品や高級雑貨では悪化しており、前年の同月では既に、景気の停滞による販売不振が現れ始めていたことを考慮すると、店舗全体の動向は3か月前よりもやや悪くなっている。
		スーパー（販売 企画担当）	お客様の様子	・3か月前までは、客数減による売上のマイナスが多かったが、最近では客単価も落ちてきている。
		衣料品専門店 （経営者）	単価の動き	・前月、前々月からみても、回遊客が減少している。それに伴って単価も2割ほど下落している。
		衣料品専門店 （経営者）	来客数の動き	・客の動きが鈍い。景気悪化が原因か、外に出てショッピングを楽しむ人が減少してきている感がする。
		その他専門店 〔楽器〕（経営 者）	販売量の動き	・全部署で、売上が前年よりも下回っている。最近メインストリートの、車両交通量も減少しており、歩行者も減少気味である。
		観光型ホテル （商品企画担 当）	販売量の動き	・3か月前の稼働率は、前年と比較して約5%下回っていたが、1月は約8%下回り、更に悪くなっている傾向にある。
		旅行代理店（代 表取締役）	販売量の動き	・個人旅行は、春先の募集旅行など他社も含めて集客に苦戦が続いている。一部の海外旅行などは好調なところもあるが、全般的に下がっている。また、取引先の倒産や縮小などで出張旅費等の抑制が見受けられる。
		通信会社（サー ビス担当）	お客様の様子	・財布のひもがかなり固くなってきている。携帯電話は1人1台の時代となり、機種変更の客がほとんどである。
	悪く なっている	商店街（代表 者）	競争相手の様子	・現在中心商店街は観光土産店が多くなっている。日常生活品は郊外で買っている状況であり、大変厳しくなっている。
		一般小売店 〔鞆・袋物〕 （経営者）	来客数の動き	・特に主婦層の客は、財布のひもが固くなっている。
		コンビニエンス ストア（経営 者）	競争相手の様子	・新たに競争相手が増えて、来客数が前年比で15%減少している。
		観光名所（職 員）	来客数の動き	・3か月前の11月の当施設の利用者数は、前年同月比で106.0%であったが、今月は26日現在で同88.0%と大幅に下回っている。この下げ幅は前月よりも更に大きくなっており、この状況から2月の沖縄県への入域観光客数は、前年同月比で大幅な落ち込みが予想される。来園者は一般団体、修学旅行、大学生等が中心である。
		その他のサー ビス〔レンタ カー〕（営業担 当）	来客数の動き	・貸渡台数が前年比90%と厳しい状況になっており、観光客の利用が減少している。
	住宅販売会社 （商品開発担 当）	お客様の様子	・売上の売上が、3分の1ぐらいに落ちている。また、アパートを借りている店舗や事務所なども、値下げ交渉が多く入っている。	

企業 動向 関連	良く なっている	-	-	-	
	やや良く なっている	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・引き合い件数が増え始めてきている。	
	変わらない	輸送業（営業担当）	取引先の様子	・建築資材の荷動きは、前年の受注残が動いていることでやや良好だが、一時的なものである。食品雑貨関連は動きが鈍く、契約打ち切りや受注数減も出てきている。	
		輸送業（代表者）	受注量や販売量の動き	・県内一部の地域を中心とした土木関連も一段落したが、改正建築基準法の移行問題も徐々に解消されつつあり、学校の建築工事が出ている。	
	やや悪く なっている	通信業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・年度内の新たな契約締結は望めない。	
	悪く なっている	コピーサービス業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・年度末のため発注量は増えているが、それでも以前と比べて下向き気味のような感じがする。	
窯業土石業（経営者）		受注量や販売量の動き	・建築の引き合い物件が減少している。		
雇用 関連	悪く なっている	会計事務所（所長）	受注量や販売量の動き	・観光関連企業では、宿泊予約の状況が落ち込んでいる。	
		良く なっている	-	-	-
		やや良く なっている	-	-	-
	やや悪く なっている	-	-	-	-
		学校〔専門学校〕（就職担当）	求人数の動き	・次年度の採用について検討中とする企業が多く、採用枠が決定しないため前年同期と比較しても求人は減少傾向にある。	
	悪く なっている	学校〔大学〕（就職担当）	採用者数の動き	・県内企業が採用者数を減らしている傾向にある。新卒に絞込み、数を減らしている対応が目立っている。	
		人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・既存のユーザーは、大体が契約更新をしてくれているが、新規の依頼・求人募集が確実に減少してきている。	
		求人情報誌製作会社（営業担当）	求人数の動き	・大手メーカー企業の業績低迷が底辺まで広がるのが感じられる。	
		職業安定所（職員）	求職者数の動き	・平成21年1月の新規求職者数が4,561人で3か月前比で5.1%、前年同月比で2.9%増加している。常用求職者数は4,539人で3か月前比で7.1%、前年同月比で4.7%増加している。また、新規求人数は2,860人で3か月前比15.5%の増、前年同月比2.8%の増、常用求職者数が2,066人で3か月前比2.9%の減、前年同月比で12.0%の減であり、求職者は常用が増加しているのに対して、求人は常用以外が増加している。	